【改訂版】
ネイルサロン経営セミナーシリーズ 第3弾

**ネイルサロンで「次回予約」が
簡単に取れるようになるセミナー**

有限会社スタイルプロデュース
門馬 俊光

coach&consulting
StyleProduce Communications

本日のセミナーの目的

既存客のリピート率を上げて、安定的な集客が出来るネイルサロンにする

そのための方法、ノウハウや考え方、理想的なネイリストさんとしての心構えを学びます

安定したネイルサロンにするために必要な事

- 1, 安定した売上、料金、人気のメニュー、サロン環境、外部サロン環境の整備
- 2, 集客のシステム、安定した集客のしくみづくり、新規客、既存客、それぞれの安定した集客の仕組み
- 3, 人気あるサービス、接客、スタッフ育成、サロン内部環境整備

● 最も重要なポイント

- ・ 再来客を増やす

売上を上げる = 客数を増やす 再来客のリピートを増やす

お客さまがネイルサロンに求めていること

利用前：キレイになりたい、美しくなりたい

初回時：友人知人の口コミ
都合の良いときに予約が取れる
交通の便がいい
料金がリーズナブル

リピート：仕上がりがキレイ、丁寧
スタッフの接客が良い

選択重要項目：**スタッフの接客態度が良い**
イメージ通りの仕上がり
交通の便が良い

第1部 安定したネイルサロンづくり

ネイルサロンで売上を上げる方法

- 1, 単価を上げる
- 2, 客数を増やす
- 3, 回数、頻度を上げる

今回のテーマは、

- 2, 客数を増やす

コンサルメンバーさんの例 1

2015年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
営業日数	24	20	22	19	21	21	22	24	23	22	25	25
総売上	342,120	365,100	398,600	352,900	331,600	343,370	407,765	402,080	412,720	443,100	465,900	525,280
総客数	37	39	41	37	34	35	39	36	43	43	45	47
技術売上	340,120	365,100	398,600	342,900	331,600	343,370	407,765	392,080	412,720	441,600	465,250	525,280
技術客数	37	39	41	37	34	35	39	36	43	43	45	47
ハンド売上額	340,120	334,500	383,800	296,400	293,500	286,010	330,485	330,900	359,820	394,900	418,850	486,580
ハンド客数	37	38	41	34	32	35	35	33	38	41	42	46
フット売上額	0	30,600	14,800	46,500	38,100	57,360	77,280	71,180	54,300	48,200	41,400	38,700
フット客数	0	4	2	6	4	8	10	8	9	6	6	6
店販売上	2,000	0	0	10,000	0	0	0	10,000	0	1,500	650	0
再来客数	34	37	41	37	35	35	38	33	41	41	41	46
新規客数	3	2	0	0	0	1	1	3	2	2	4	1
平均技術客単価	9,192	8,693	9,270	8,573	9,211	7,985	10,456	11,169	9,598	10,270	10,339	11,176
2016年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
営業日数	25	24	23	26	25	26						
総売上	532,260	436,100	500,990	574,520	543,600	637,460						
総客数	50	42	47	56	49	53						
技術売上	532,260	436,100	500,990	568,920	541,710	635,300						
技術客数	50	42	47	56	49	53						
ハンド売上額	467,760	407,630	465,140	503,320	453,410	497,550						
ハンド客数	47	40	45	54	41	48						
フット売上額	64,500	29,000	35,850	65,600	88,300	138,800						
フット客数	7	4	4	8	8	14						
店販売上	0	0	0	5,600	1,890	2,160						
再来客数	47	41	46	51	47	52						
新規客数	3	1	1	5	2	1						
平均技術客単価	10,645	10,383	10,659	10,159	11,055	11,987						

コンサルメンバーさんの例 2

2015	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
営業日数	26	24	25	26	25	25	27	23	24	26	22	26
総売上	246940	331370	418660	441820	614817	586742	665619	711705	552242	671055	615991	823194
総客数	30	40	49	49	67	64	71	64	58	69	65	80
技術売上	241810	326780	418660	440740	605853	581234	664289	705887	549002	657081	602437	810147
技術客数	29	39	49	49	67	64	71	64	58	68	64	78
ハンド売上額	217010	287480	378300	359200	455353	431280	477247	452974	403688	502960	474863	645173
ハンド客数	27	37	46	44	55	50	62	52	48	59	55	60
フット売上額	24800	39300	40360	80460	159464	149954	187042	252913	145314	154121	127574	164974
フット客数	3	4	5	10	18	15	21	25	17	21	15	18
店販売上	5130	4590	0	2160	8964	5508	1330	5818	3240	13974	13554	13047
再来客数	28	34	44	45	57	61	64	45	41	49	48	52
新規客数	2	7	5	5	11	4	8	3	3	5	5	4
平均技術客単価	8231.3333	8284.25	8544.0816	9016.7347	9176.3731	9167.8438	9374.9155	11120.391	9521.4138	9725.4348	9476.7846	10289.925
2016年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
営業日数	22	23	25	23	23	6						
総売上	567877	575709	726702	734997	789299	936203	0	0	0	0	0	0
総客数	60	58	73	74	72	83						
技術売上	563388	574542	717846	729597	787139	930221						
技術客数	60	58	73	73	72	82						
ハンド売上額	472639	455713	552842	550457	533117	569473						
ハンド客数	57	49	61	64	63	64						
フット売上額	86260	118829	165004	179140	250836	360748						
フット客数	10	11	20	22	28	37						
店販売上	4489	1167	8856	5400	3186	5982						
再来客数	47	50	53	53	52	53						
新規客数	4	3	5	3	2	9						
平均技術客単価	9464.6167	9926.0172	9954.8219	9932.3919	10962.486	11279.554						

次回予約を頂く事は、サロンの生命線

サロン集客の優先順位は

- 1, 既存客のリピート
- 2, 新規客の集客

既存客のリピート「次回予約を頂くこと」は

安定的な集客 = 来月の売上が安定する

次回予約が頂けない理由

次回予約を頂けない原因

1, 伝えるのを忘れている

2, メリットを伝えない

3, 断られるのが怖いので
言わない

改善ポイント：マニュアルを作る

・マニュアルとは、施術の流れのこと

頂けない場合は、無理強いはしないようにしましょ
う。

新規のお客様には、強くお勧めしないようにします。

例えば

- 1, お客様をお迎えする
- 2, カルテを書いてもらう
- 3, カウンセリングをする・デザインを決める
- 4, 料金と時間を伝える
- 5, 施術する
- 6, **アフターカウンセリング**
 - ・お手入れと施術後の注意点を伝える
 - ・理想の来店時期の説明
 - ・ケアグッズも紹介する
 - ・お客様が一番感動している時
 - ・次回予約のメリットと必要性を伝える
- 7, お会計をする
- 8, その間にアンケートを書いてもらう
- 9, **次回予約を聞く (ツールが必要)**
 - ・出勤表
 - ・カレンダー
 - ・ポイントカード
 - ・キャンセル、変更OK 電話
- 11, お見送りをする

次回予約が取れるネイリストさんと とれないネイリストさんの違い

次回予約が取れないネイリストさんの決定的な間違い

1, 言わない

- ・忘れてしまう
- ・このお客さんにはいってもダメだろうと、勝手に決めつける
- ・断られるのが怖いので、最初から言わない

2, 自分のために、次回予約を勧める

- ・自分の売上が欲しい、私利私欲のために次回予約をすすめる

次回予約が取れるために大切な事

- 1, 次回予約の、お客様のメリットを決める。伝える。
- 2, 次回予約のメリットと、頂くためのタイミング決める
全員のお客様に伝えるように、マニュアルを作る

あなたのネイルサロンの流れを明確にする

お声掛けする言葉と何をするのかを明確にする

電話予約

お出迎え

ご来店

カウンセリング

施術

アフターカウンセリング

お会計

お見送り

ご来店 新規:
〇〇様はじめまして!
本日は、〇〇へご来店頂きまして
ありがとうございます。本日担当させていただきます。
ネイリストの門馬と申します。
今日はどうぞよろしく願いいたします。

カルテを渡す:
では、最初にこちらのカルテに、
ご記入頂けますでしょうか?
設問もございますので、わかる範囲で結構ですので
出来るだけ詳しくご記入頂けますか。

ありがとうございます。では、早速施術の方へ
入らせて頂きますね。
本日のご希望ですが・・・

「次回予約」の流れと言葉を明確にする

電話予約

お出迎え

ご来店

カウンセリング

施術

アフターカウンセリング

次回予約を頂く

お会計

お見送り

アフターカウンセリング

爪は、約3週間で、5mmほど伸びてきますので、根元が気になってきます。

このキレイな状態を維持するために3週間ごとに、付け替えやリフィルなどで、ケアしてあげると、

常にこのようなキレイなお爪の状態を維持することが出来ます。

このような理由で、ネイルの理想的な周期は、3週間ごとのケアをおすすめしています。

いかがですか？このキレイな状態を、常に維持して頂くために、次回の御予約をされていきませんか？

いつもキレイな爪でいる事が出来ますので、オススメですよ。ご都合のよろしいお日にちはいつ頃ですか？この辺りがおすすめですよ。

リピートしたくなる仕組み作り

1, **ネイリストさんの人柄**

- ・ お客様の話をよく聞く (7 : 3 ~ 8 : 2)
- ・ アドバイス・提案より、聴きに徹する

2, 割引以外の付加価値と真の価値の提供

- ・ 悩みを解消する
- ・ お客様の希望を叶える

3, ポイントカードなど、継続するメリット、お得感

「次回予約」を頂くための最大のポイント

次回予約を頂くために重要な事

- 1, お客様のメリットを伝える 賞美期限を伝える
- 2, 「次回予約を頂けるように」最初からそれを意識して、施術・接客に入る。
- 3, 次回予約を話すときにタイミング → 仕上がりの直後、アフターカウンセリング時、お会計の前

「次回予約を頂く」という事は、結果論では無く、

最初から、次回予約を頂くために、

担当するという意識を持ってお客様に入る。予約の電話を受ける。

新規客のリピート率を上げる方法

DMを「当日」「1週間後」「3週間後」3回送る

当日にお送りするDM

1週間後にお送りするDM

3週間後にお送りするDM

お客様に紹介して頂く流れ

1, 紹介カードを渡す。

- ・どんなお客様に渡して欲しいかははっきり伝える
- ・渡す人を明確にする（理想のお客様）
- ・悩みがある、希望がある、ほめてくださる方
- ・何が良いのかを具体的に口頭で、明確に伝える（紹介するポイント）
「ネイルコンテスト世界大会で優勝した世界NO,1のネイリストさんなのよ！」

2, 5枚渡す

- ・ご縁がありますように
- ・「こんな人に配ってね」 渡して欲しい人を具体的に伝える

3, 特典は、口頭で伝える

- ・割引特典は、はっきり書かない
- ・割引で呼ぶのではなく、「良さ」「魅力」「口コミ」で来て頂く

4, 紹介をお願いする事を忘れない

- ・施術マニュアルに、「紹介」を必ず入れ、お客様全員に紹介をお願いする

集客できないネイリストさんのメンタルブロック

お客様が少ない、来てくれないと「集客で悩んでいるネイリストさん」は、ある共通のメンタルブロックがあります。

「私は、プロのネイリストです」

「私のサロンに来てください。きれいにしますよ。」

名刺、ショップカードを渡す。

相手にこのように言えない。

「自信が無い」のではなく、自分で、決めていないだけ。

解決策は、具体的に自分自身で、そう決めて、行動するだけ。
これだけで変わります。

新規客のリピート率を上げる方法

対策1：初回割引より、再来特典を高くする

対策2：DM、メールを送る 21日間で3回（ネイルサロンの場合）

- 1, 当日にお礼のメール（お礼だけ）ありがとうございます。
- 2, 1週間後に施術後伺いメール（保証）いかがですか？
- 3, 3週間後に、お誘いのメール（来店を促す）**お待ちしております**

※1, 2では、お誘いの言葉は絶対書かない！

対策3：メンバーズカードなどを充実させる。 習慣化・固定化

ネイリストさんが身につけておきたい 「セールステクニク」

アップセル：さらに高額なデザインを買って頂く。
客単価を上げること

クロスセル：関連商品や関連サービスを販売する。

ダウンセル：イベントなどが、無い時期には、
無理に高単価のデザインをすすめない。

閑散期に意識する事

閑散期には「ダウンセル」も意識する

ダウンセル：低価格、下級のサービス、商品をあえてオススメすること

閑散期は、ネイルの需要が下がるということは、イベントが少なくなる。

ネイルをしないという選択より、単価、デザインを下げても、ネイルをして頂く方法を選んで頂く。

売上「0」ではなく、単価を下げても売上を作るという意識。

- **ネイリストさんの技術の不安を自信に変える方法**
- **ネイリストとしてどうすれば、技術に自信を持てるのか？**
- **技術セミナー貧乏から脱却する方法**

自分自身の売り、強みを正しく理解する事が大切。

そのためには、お客様にあなたの良さを教えて頂くことが、一番確実で、一番正確です。

お客様アンケートを実施しましょう。

新規のお客様には、全員初回に
常連のお客様には、期間を決めて実施

繁忙期がそのタイミング つまり、7月、8月と12月

あなたのネイリストとしての良さは、お客様に教えて頂きましょう

- **ネイルサロンにおけるスタッフの効果的な育成方法**
- **よく働いてくれる良いネイリストさんの採用の仕方と育て方**
- **ネイリストさんのお給料の決め方 やる気を引き出す決め方**

スタッフさんを雇っているオーナーさん

- 効果的な採用：理想的なスタッフのイメージを明確にして、それ以外の人材は、採用しない。
- やる気を引き出す給料システム：歩合制、一部歩合性、固定給、日給月給
- 休日、シフトをどのように決めるのかも重要な要素

ネイリストがマスターしたい コミュニケーションスキル

コーチングスキルから、学ぶ。

コーチングとは、「目標達成のスキル」と「コミュニケーションスキル」

- 1, 承認と感謝 「お客様を認める、感謝する」
- 2, 傾聴 「お客様のお話を聴く」 8 : 2 の法則
- 3, 質問 「お客様が聴いて欲しいことを質問する」
- 4, 伝達 「お客様が知りたいことを伝える」

【夏の売上アップ大作戦】 夏前のネイルサロン売上アップのための 「ペディキュアのデザインボード」 「予約を頂けるPOPの書き方」 効果的な作り方

「誰に向けて、伝えたいのか？」

「フットをするとどうなるか」

「私のサロンでフットケアをすることでどうなるのか？」

フットメニューを勧めるうえで、

お客様はどんなことで悩んでいるのか？

どんな風になりたいのか？どんな風になれるのか？

フットケアのPOPの書き方

- 1, POPをかく
- 2, フットの必要性を伝える→直接「フットは興味ありませんか？」
足でお悩みの事はありませんか？
爪、角質など
- 3, フットの必要性を伝える
- 4, 特徴を伝える
- 5, メリットを伝える
- 6, ビフォアアフターを見せる
- 7, デザインを見せる
- 8, バリエーションを見せる
- 9, 価格を見せる
- 10, 時間を見せる

角質ケアを伝える

どんな人が、どうなる

悩みが、どうなる

こんな事で、悩んでいませんか？困っていませんか？

フットのメニュー化

・季節ごとのメリット

フットのPOPを書いていますか？（ありますか？）

書かない → 知らない → 売りに上がらない

繁盛ネイルサロンのお客様の人気の秘密とは

お客様の2つの悩みを理解して、解消してくれるサロン

顕在的な悩みと希望を叶える

- ・目に見えてわかっていること
- ・口に出して言えること

潜在的な悩みと希望を叶える

- ・自分では気付いていない、わからない悩みや希望
- ・自分ではわからないけど、自分以外の人みんな知っている
- ・口に出して言えないこと

紹介の間違い、勘違い

多くのネイリストが間違っている「ご紹介」

× 「私のサロン」に「お友達」を連れてきて下さい

○ 「お友達」に「私のサロン」を教えてください

× 「私の売上のためにお客」を

× 「あなたの割引のためにお友達」を

○ 「お友達のために」

「素敵になる」「きれいになる」「美しくなる」「楽しくなる」

新規客の効果的な宣伝広告のために

- 1, お客様を明確に決める
(例) 30代の仕事をしている既婚 (独身) 女性
- 2, 何に悩んでいるのか、どんな希望があるのか？
それらを叶えることを明確にしてメッセージにする
(例) -5歳ネイルで、あなたを指先から変身！
- 3, どんな媒体を使って、伝えるのかを決める
 - ・ ブログ、チラシ、タウン誌、フリーペーパー、
クーポンサイト、紹介、対象のお客様が一番見ていそうな媒体は何か？

最も避けたい集客方法とは

客数だけでなく、単価とのバランスが必要

「集客」 = 「値引き」 は危険

客数が増えて、単価が下がる

仕事量が増えて、売上が変わらない！！

集客 = 売上(利益)を上げる

客数だけを増やしてしまうと、仕事量も増えてしまう

- ・時間が無くなる
- ・疲弊する
- ・クオリティの低下
- ・数をこなす仕事
- ・休みが減る

本日のまとめ

ネイルサロンの次回予約は

- ・ 最初から、次回予約を頂くつもりで、接客する。
- ・ 次回予約を取らなければならないという、強制的な思い込みは捨てる

ネイルサロンの集客の基本とは

- ・ お客さまを明確に決める
- ・ ネイルサロンがあることを伝える
- ・ 効果的な宣伝広告を決める

魔法のデザインチップボードなど、ツールを効果的に使う

ネイルサロンの経営で大切な事

ネイルサロン経営の目的は、
客数を増やす事ではなく
売上を上げて、利益を上げる事

そのためには、
「お客さまに喜んで頂けるサロンづくり」を意識すること。

もっと詳しく知りたい方は・・・ 今回の内容をさらに詳しく説明したDVDはこちら

【改訂版 ネイルサロンのリピート率を上げる】

《こんな方にオススメ》

- 次回予約を頂いて安定したサロン経営をしたい方
- リピート率が上がらない方
- 既存客のリピート率を上げたい方
- 安定したサロン経営をしたい方

ネイルサロンで「次回予約」が簡単に取れるようになるセミナー

【改訂版 ネイルサロンのリピート率を上げる】

次回予約の効果的な取り方、再来率を上げる方法

価格: 30,000円(税別、送料無料) → **15000円**

お支払い方法: 銀行振込、カード決済

<https://spconsul.jp/dvd3-3>

半額になるクーポンコード: **YHKp5w2H**

2018年8月30日まで 50%オフで購入出来ます。

ネイルサロン経営DVD 3巻

ネイルサロンネイルサロンの単価を上げて、売上を上げる
ネイルサロンの集客の仕組みを作る
ネイルサロンのリピート、紹介を増やす

人気のネイルサロン経営DVDはこちらで確認出来ます

<https://spconsul.jp/rightboard2>

半額になるクーポンコード: YHKp5w2H

2018年8月30日まで 50%オフで購入出来ます。